

# 広報

## 第 2 号

「景観形成・生活環境保全及び生態系保全活動の啓発・普及」

発行日：平成20年 2月20日

発行者：下井沢資源保全活動組織

・構成員の皆さんのご尽力により農地・水・環境保全向上及び生態系保全活動が順調に推移しています。  
・今後共資源の良好な保全や環境の向上を図るため、構成員が一丸となって積極的に取り組みましょう。

### 7月 8日以降の主な共同事業紹介

月	日	作業項目	作業内容
7	8(日)	大排水路改修	・大排下流の雑木・川底杭切断除去
8	19(日)	集落美化大作戦	・ごみ・空き缶拾い及び不法投棄物処理
々	19(日)	礪川公園生態系観察	・児童・父兄で礪川公園の生態系を観察
9	2(日)	大排水路草刈り	・大排水路の草刈り及び泥上げ実施
10	13(金)	資源保全講習会参加	・井田川土改主催の水門補修講習会参加
々	14(日)	水門補修	・開水路各ゲート分解整備・補修
々	々	開水路泥上げ	・排-16の水源地横部分泥上げ実施
々	24(水)	水門塗装	・開水路各ゲート錆止め・仕上げ塗装実施
11	29(月)	資源保全推進大会	・富山県農地・水・環境保全推進大会参加
12	13(木)	行政抽出検査	・行政(農林商工課)の活動実態調査受診
H20.2.2		H20年度事業紹介	・常会にて平成20年度事業の概略紹介
2	9(土)	農地保全研修会	・農事座談会で農地・他保全研修会実施



### 活動状況報告(写真)



・美化大作戦実施



・礪川公園の生息魚実態調査(観察)

・大排下流の不法投棄物処理及び川底杭除去(切断)、雑木除去(切断)並びに側壁破損修理。

### 活動組織からのお知らせ

- ①、4月初旬に平成19年度の総会を開催しますので全員参加お願い致します。(詳細日時は、追って通知します。)
- ②、平成20年度も皆さんのご支援・ご協力をお願い致します。



# 月岡町四丁目 委員会だより



景観植栽活動

皆で力を合わせ、ふるさとの自然や景観を守って行こうと取り組んで、二年目を迎えました。菜の花・蓮華草に加え、道路沿いにビオラ・パンジー等のポット苗も植えました。昨年の経験を生かし作業は順調に進みました。(花と緑の愛好会) 20年10月8日

農用地・開水路・農道等の点検作業を行いました。路肩の崩落、水路排水鉄枠のゴミ詰まり、排砂排水施設の不具合などの問題がありました。水路側面の嵩上げ、橋梁の舗装、法面の維持管理等について対応策を検討しました。塚の山周辺一帯



施設の点検活動 20年7月19日



## 《水路の泥上げ作業を実施》

昨年度に続いて、役員で町内を流れる開水路（主に支線）の状況を点検し、数多くの溜めますに溜まった泥や長年に亘って圧積した小石の取り除き作業を行い、大変な時間と労力を使いました。

今回は9地点（下図）で行いましたが、全体から見ればごく一部に過ぎません。しかしお陰様で参加意識も高まり、実働体験をすることで川の存在価値や水の大切さが理解されつつあり今後も続けて行ければ良いと思います。ご協力いただいた皆様有難うございました。 四丁目生産組合長 山下有友



生産組合員の奉仕活動・・・10月19日



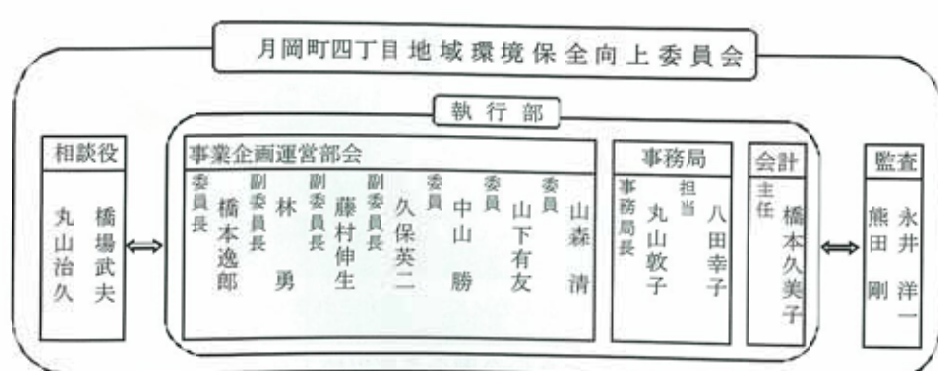
## 《水路法面の維持管理作業》

月岡霊園一帯の水路（距離＝150M）天端面に敷きつめられていた畳・マット類・重石等の撤去と廃棄作業を実施しました。特に何年前からの腐敗物の処理は、扱い難く困難を伴いました。

これを期に、施設の管理について考えていきたいものです。（環境委員会）



長期腐敗の廃物処理作業（コンテナ2基分）・・・4月5日



協力団体長名 20年度	
町内会長	中山 勝
生産組合長	山下 有友
福寿会会長	山下 實
土地改良区理事	中山 勝
レディスクラブ	藤村 敏子
児童会会長	金山 靖子
草、耕ネット部会長	林 勇
花と緑の愛好会代表	橋場 攻
学習推進部会長	橋本 薫



## 壇の山周辺水路の改修

環境保全委員会の改修2期工事は、各団体組織の財源補助の支援を受けて、共同作業として促進され8月に完成をみました。

・総工費 105万円・・・3団体共同出資

	工事内容	負担金額
4丁目生産組合	水路片面の嵩上げ・溜め柵の改修	350,000円
檀山神社氏子	橋梁上面の舗装・雨水枠の設置	350,000円
環境保全委員会	水路片面の嵩上げその他	350,000円



千俵用水の減水を機に水門の清掃・・・10月15日

今年の話題となった景観植栽



富山テレビでも紹介されました

壇の山ふれあい公園の芝桜（校下自治振興会）  
休耕田利用、植栽活動による菜の花（環境委員会）



2年目・要領も得て順調に進む部活動

◆草耕ネット部会



岡田宅の雑木伐採・・・7月6日



休耕放棄田の草刈り・・・9月4日

◆花と緑の愛好会



土づくり（天日干し・殺菌作業）・・・4月21日



プランターの花苗植込み・・・5月7日

◆学習推進部会・児童会



プランターの冬支度・・・12月6日

《町内危険箇所を点検》

するどい子供たちの視線



8月24日

町内の危険箇所のマップを作成  
9月初旬全戸数に配布済みです。



編集後記 今回紹介した活動の他にも多くの草刈り作業等を行っております。皆様のおかげで2年目の活動も予定通り進めることができました。ご協力有難うございました。今後ともよろしくお願ひします。  
(事務局)





# 三田活動組織だより

(第1号)

昨年6月3日に植栽した「ヒメイワダレソウ」が順調に成育し、白い花を咲かせた様子です。今年の7月には、昨年以上の白い花が咲きますので、ぜひ一度ご覧下さい。



地域内の用排水路の危険箇所、啓発ポスターを設置しました。今年度においては2箇所ですが、次年度以降も危険箇所を設置したいと考えていますので、「ここが危ない!」といった場所をご連絡いただきたいとかがえています。(なお、防護柵も順次設置していく予定です。)



保内土地改良区



# 三田活動組織だより

## (第2号)

三田活動組織が活動をはじめてから、2年目に入りました。美しい水田や畑が広がる農村は、農作物を生産し、洪水から国土を守り、多様な生き物を育み、また、人に安らぎをあたえてくれます。しかし高齢化等により農家だけで農



癒しの空間【 ヒメイワダレソウロード】



ブレハブ排水路の損傷が著しいため、排水路底張りコンクリートを施工(250m)



水門に錆びが発生し長寿命化を図るため、発電機とサンダー等を用いて入念に錆びを落として、錆止塗を施し、乾燥後にペンキを塗り完成した

村を守り続けることは難しくなってきました。

そこで地域住民が一体となって「農村環境の保全」に取り組む組織が三田活動組織です。

これからもこの事業に先進的に取り組んでいきますので、ご協力のほど、宜しくお願いします。

馬場川排水路が赤江川に合流するところに、大きな落差溝があります。近くに千里住宅団地が在り、大変危険なため防護柵を更新しました



保内土地改良区

TEL 076-454-2458



## ヒメイワダレ草移植作業への 協力御礼と今後の予定

6月22日(日)は、お忙しいところ「ヒメイワダレ草移植作業」に多数ご参加頂き有難うございました。お陰様で移植作業は予定通り無事終了しました。移植後の生育状況は順調で、一部根がシートを貫通しているものもあります。改めて、皆さんのご協力に感謝申し上げます。

今後はこまめな雑草除去により、当初目的である「景観形成」を図りたいと思います。皆さんも、散歩がてら現地を視て頂き、お気付きの点がありましたら役員に連絡して下さい。

以下に、「移植作業」のまとめと今後のご協力依頼、並びに余川活動組織の今後の予定について簡単に説明致します。本活動は5年間の長期に亘る活動です。皆さんの提案も積極的に組み入れながら、継続性のある有意義な活動として展開していきたいと、今後ともよろしくお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 「ヒメイワダレ草移植作業」実施記録

(1) 実施日時 平成19年6月22日(日) 8:00~9:00

(2) 参加者 26名

(3) 作業内容

①移植場所 圃場No.13・14・202西側畦用水法面  
207m 430㎡ 40cm間隔  
畦上面(150m)および用水側法面(207m)

②移植苗数 900本(千里:300本 下吉川:600本)

③移植作業概要 移植予定地草刈→防草シート張り 4/5・6  
移植予定部除草→シート切り 6/21  
移植穴掘り→施肥→移植→灌水 6/22  
灌水&シート張り合わせ部清掃 6/29

(4) ご協力お願い

細めな雑草除去により、より良い「景観形成」を図りたく  
皆さんも現地を視て頂き雑草除去にご協力下さい。

#### 2. 余川活動組織今後の予定

- ①農道凹み補修(基礎部分):7月頃(砂利補充)
- ②簡易水門設置(農地・水向上):8~9月頃
- ③圃場石除去(農地・水向上):10~11月頃
- ④センチピートグラス移植(農地・水向上):10月頃
- ⑤水門・ゲート類補修(農地・水向上):11月頃
- ⑥用水事故防止看板設置(農村環境向上):11月頃
- ⑦20年度活動まとめ&21年度活動計画策定:21年1月頃~

防草シート張り付け作業



ヒメイワダレ草移植作業



移植後灌水作業



**活動に対するご意見・ご提案をお願いします。**



## センチピートグラス移植への 協力お願い

日頃余川活動組織の農地・水・環境向上活動にご協力頂き有難うございます。

平成20年度はヒメイワダレ草の移植を初めて実施しましたが、皆様もご覧の通り大変順調に成育しています。又、センチピートグラスの苗栽培を試みましたが苗は順調過ぎる位に成長しています。一部は7月に武田弘さん宅北側農道法面に移植しました。この部分は法面の崩れがひどく緊急に植栽しましたが、その効果は期待通りでした。皆さんも散歩がてら現地を視て下さい。

さて、上記センチピートグラスの本格移植を下記にて実施しますので、秋作業で何かとお忙しいとは存じますが、ご協力頂きます様お願い致します。 以上

### 記

1. 日時 平成20年10月5日(日) AM8:00～ ファーム余川作業場前集合
2. 場所 A: 東側農道法面(藤井産業西側農道) 昨年植栽部南側 150m  
B: 圃場No.15(横江信夫さん宅南側圃場) 西側・北側畦畔法面 110m
3. 持参品 ハンマー・道具袋
4. その他 多少の雨でも実施します。  
当日はファーム余川の“麦種蒔き”も予定されています。多くの方に参加頂き両方の作業を効率的に実施する為、事前に参加確認をさせていただきます。

#### (参考)

##### ヒメイワダレ草生長記録

7月17日 移植後30日



8月28日 移植後80日



##### センチピートグラス成長記録

7月20日 移植直後



8月28日 移植後40日





## 農地・水・環境保全向上対策 お知らせ

### 吉岡地区活動組織

**10月27日《土》 AM 8時～PM 5時 水路改修作業・農道補修作業(人足)**

**10月28日《日》 AM 8時～PM 5時 水路改修作業・水門点検整備(人足)**

両日とも公民館前集合 (スコップ持参)

2日間で水路の改修工事などを行います。

U字溝の敷設・農道整備・水門整備など、みんなの力を合わせて行う人足作業です。

誰にでも出来る作業ですので、ご協力をお願いいたします。

※人足手当てをお支払いいたします。

半日単位での参加も可能ですから、皆様の都合に合わせてご協力をお願いいたします。



## **11月11日《日》 チューリップの球根を植えましょう！！**

午前8時30分集合～10時まで……………プランターにチューリップの球根を植えましょう！！

集合場所……………公民館 (シャベルがあれば持って来てね！)

参加自由……………親子、家族一緒に球根の植え付け作業を行います。

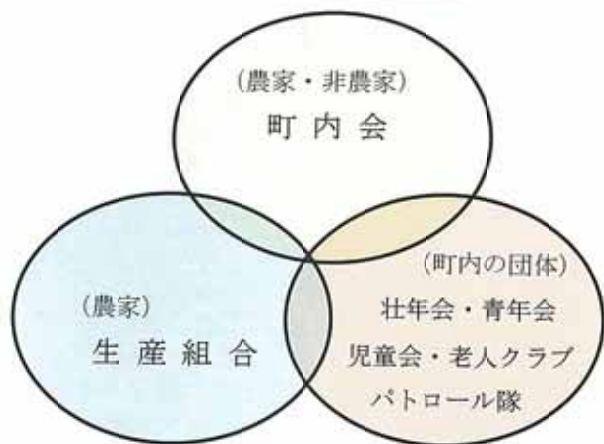




# すてきな環境を子供たちにプレゼントするために

「吉岡地区活動組織」

吉岡地区活動組織



※ 活動組織は町内在住の方全員で構成しています！

## 平成 20 年度の主な活動

昨年実施したアンケートでは、吉岡のすてきなところや残したいところなどをお答え頂きました。

その中で「今の自然環境が好き」「自然を壊さないで子供達に残して欲しい」「かえるやどじょうが棲む自然が良い」など、環境の保全を求める声が非常に多くありました。自然環境は一度壊してしまうと元に戻らないし、放置したままでは良い環境も壊れて行きます。

吉岡は未整備地区のうえ農家の高齢化や混住化が進んでいて、農業経営にも疲弊感が漂っています。そんな状況の中で、このすばらしい自然環境を維持するためには、地域全体で適正な管理を行なうことが大切なことだと考えています。

私たちは、20 年後、30 年後の吉岡地区をイメージしながら、「すてきな環境を子供達にプレゼントするために」地域ぐるみの活動として取り組んで行きます。

### 農地・水向上活動



### 基礎部分



### 農村環境向上活動





## 素晴らしい環境を次世代へ



手探りの状態でスタートした『榎環境保全会』ですが、第一回の大きな事業として4月29日(日)サツマイモの苗の植え付けを行いました。どの程度の人に集まってももらえるのだろうと不安に思っていました。フタをあけてみてビックリ！なんと47名もの参加をいただきました。

サツマイモ作りの農業体験を通して榎地区住民の交流を図る目的で企画し、農家の方の指導の下、園児や小学生、保護者に苗を植え付けてもらいました。大変な盛況で農家の方には非常に頼もしく映ったようです。秋には収穫の喜びを味わえそうです。



4月29日(日) サツマイモ苗植え付け農業体験を通じて榎地区住民の交流を図りました。



5月27日(日)なでしこ親の会が主体で小公園の除草を実施しました。冬の間手入れが行き届かず、雑草がビッシリ根を降ろしていました。1時間ほどで綺麗に除草されました。共有の場所なので綺麗に保ちたいものです。

## 夏に大きく咲いて!

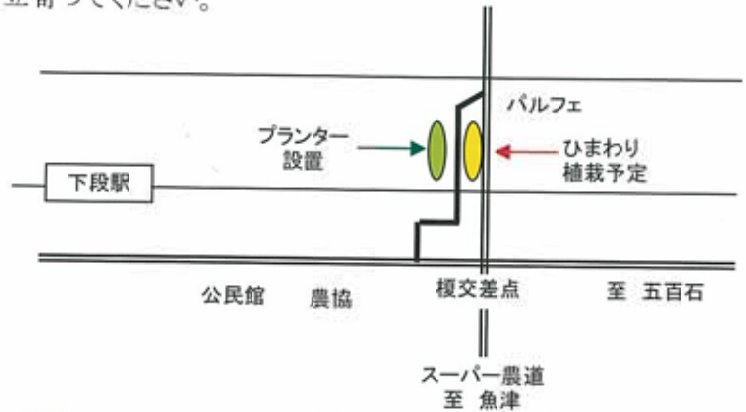
6月9日(土)に宮森幹夫さんの田んぼ(サツマイモを植えた場所)でヒマワリの種を蒔きます。7月上旬に日俣農道沿いに花壇を造りひまわりの苗を移植する予定です。夏には黄色い花が一面に咲くのが楽しみです。お手伝いいただける方は9時に公民館前にお集まり下さい。(場所のわかる人は現地へ直接行ってください)



# 7月は環境保全月間です！



6月9日(土)なでしこ親の会、児童クラブが主体となってプランターに日々草、百日草を植え込み日俣農道に設置しました。10月中旬まで水や肥料をやりながら適切に管理をしていきます。パルフェに近い場所ですので散歩などのついでに立寄ってください。



ひ ま わ り 植 え 込 み

7月8日(日)AM7:00からプランター設置場所の向いに花壇を作ってひまわりの苗を植え込みます。下準備は進めていますが、石の除去などに人手が必要です。今回は町内会全体で花壇作り、ひまわり苗植え込みを行いますので役員は協力をお願いします。(AM7:00集合)

## 7月7日(土)～8日(日) 県下一斉草刈デー

出穂直前に草刈を行うと、カメムシ類を水田内に追い込むことになるので斑点米や着色米の発生を防ぐため、カメムシ類や病原菌の発生場所である畦畔などの雑草地の草刈を県下全域で実施する運動が展開されます。期間は7月1日～10日迄で、特に、7日、8日は一斉草刈日となっています。農家の方が実施されますが、非農家の方も住まいの周りの草むしりなどされてはいかがでしょうか。



## 7月22日(日) AM5:30～ クリーン作戦



主催:なでしこ親の会、町内会

榎地区総出で一斉に実施されます。夏休みに入って最初の休日です。親子で早起きしてみてもは……



# おしらせ

2008/11/22 発行  
辻農地・水・環境保全会



## 農道等へひまわりの植栽

### 立山連峰の麓に広がる農村 辻集落

集落では今、自然環境を守り、次世代へ引継ぐことの大切さへの輪を広げながら、みんなで出来る身近な環境保全事業に取組み始めています……

今後も、水路の泥上げ、畦畔の草刈り、景観形成の植栽等、住民一人ひとりが地域環境を守る旗手になりましょう!!!

\*\*\*休耕田を季節の花々で彩る生活環境づくり\*\*\*



ひまわりの植えつけ作業 5月



児童クラブ員による草むしり 7月



お日様へ向かってバンザイ!!! 8月



コスモスを植え込んだ減反たんぼを眺めながら農作業に従事するひとときにシャッターを押した1コマ

—辻橋のベンチより—

この辺りに **ベンチあり**



”このような行事もありました 11月”

恵まれた天候の下  
辻公民館にて盛大な芋煮会  
があり、他の地区住民と芋を  
食いつつ談義がつづいた\*\*\*



さて南瓜の重さは?



缶拾いを行う”児童クラブ会員” 7月



住民を待つ受付のいい顔

今後も農地・水向上活動に  
協力よろしくお願ひします。



回 覧

平成 20 年 8 月 1 1 日

## 江 上 環 境 だ よ り (第 13 号)

江上環境保全向上活動組織

### 《 お知らせ 》

環境保全活動にご協力いただき、ありがとうございます。

☆ 下記の日程で環境活動を行いますので、多くの参加の、ご協力をお願いします。

1. 毎週、(火、木、土) 17時から18時の1時間、  
ヒメイワダレ草植栽地の草むしりを行います。  
この作業は8月19日(火)より再開します。  
雨天時は中止です。  
みなさんのご協力をお願いします。

8月度は 19日、21日、23日、26日、28日、30日(6日間)  
9月度は 23日より再開します。

### ◎活動報告





## 【中小泉資源保全活動組織】の活動報告

平成19年9月1日発行

平成19年4月に『農地・水・環境保全向上事業』の認定を受け、各種組織を中心に共同作業を推進して参りま  
開水路の側溝はもちろん、農道の補修等各随所にて次第に成果を現してきております。  
また、中小泉公民館横の畦畔に植栽した“ヒメイワダレ草”見てください。元気に育っていますよ。

さて、【中小泉資源保全活動組織の活動の歩み】をスナップ写真により、回顧したいと思います。

### 【4月8日(日)春の共同作業】



“開水路咽泥上げ・草刈りに精を出す会員”



“環境点検でゴミ拾いをする母親クラブ”



### 【7月1日(日)夏の共同作業】



“農道の補修作業(ダストの散布)”



“ヒメイワダレ草を植栽する老人、婦人会”

### 【8月5日(日)先進地視察と親睦会】



“ヒメイワダレ草や高麗芝の栽培法について  
説明する養島営農組合の世話人の方々”



“高麗芝もなかなか良い感じだねと見入る会員”

**ご案内 ! “秋の共同作業は10月21日(日)の予定です”**



◎スーパー農道に花園誕生

7月6日、皆さんが種蒔きしたコスモスが順調に育ち、かつて雑草が繁茂していたスーパー農道法面に見事に花を咲かせ、一大コスモス街道として行き交うドライバー等の目を楽しませるとともに、爽やかな農村環境を演出してくれました。

この景況を9月10日付の富山新聞が「オレンジのコスモス街道」の見出しで、「上市のスーパー農道、地域活動の成果」として報道してくれました。



◎来春また花園を作るための準備

見事に咲き誇っていたコスモス街道も、見ごろの時期を終えたため、10月13日刈取りをし、更に10月18日除草剤散布を行い、来春に花園を誕生させるための種蒔き準備を行いました。

種蒔きは、11月3日行います。

皆さん、こぞっての参加をお願いします。



◎味覚の秋、熊もまた出没する時期



昨今、各地で熊の出没が報じられています。「早朝・夜の外出時は十分に注意しましょう。」また「雑木林等に入るときは、自分の存在を熊に知らせる音を出して行動しましょう。」

広環でも、過去に熊が出没した地域等を視認・点検し、要所に「注意看板」の設置や必要に応じ、熊の移動予想経路の草刈等を計画しています。

☆☆☆みんなの力で爽やか広野を創造しましょう。☆☆☆



●経過報告 本活動事業も2年目に入り、現在のところ地区内の皆さんの協力の下に順調に推移しております。本年度当初、領境の用水路改修も計画に入れておりましたが、広野地区における工事計画と重なることが判明し、中止することになりました。4月から現在までの状況をご報告いたします。

- ・ 5月31日 施設の点検作業(写真1):用水路、農道などの施設を点検した。
- ・ 7月6日 夏の江ざらい(写真2):広野新用水路を中心に江ざらい、草刈り、空き缶・ごみひろい等。
- ・ 8月23日 ヒメイワダレ草の草取り(写真3):本年は昨年より大幅に多い約4,000鉢を植栽、共同の草取りを2回、個人の草取りも実施した。
- ・ 11月1日 農道の舗装(写真4):花子田地域の農道の舗装を行った。



(写真1)



(写真2)



(写真3)



(写真4)

## ● 次回の共同作業活動のご案内

作業: U字溝の嵩上げ作業

日時: 11月23日(日) 午前8時に広野新公民館前に集合ください。

各自スコップを持参してください。力仕事となりますが、多くの方の参加をお願いいたします。





### 【この冊子に関するお問い合わせ】

- ◆富山農林振興センター(指導課)  
(電話)076-444-4466 (FAX)076-444-4518
- ◆富山市農村環境保全向上地域協議会(富山市農村整備課内)  
(電話)076-431-6111 (FAX)076-443-2185
- ◆中新川農地・水・環境保全向上対策地域協議会(立山町農林課内)  
(電話)076-462-9974 (FAX)076-463-6611
  - ◆立山町エリア担当：立山町農林課  
(電話)076-462-9974 (FAX)076-463-6611
  - ◆上市町エリア担当：上市町産業課  
(電話)076-472-1111 (FAX)076-472-1115
  - ◆舟橋村エリア担当：舟橋村生活環境課  
(電話)076-464-1121 (FAX)076-464-1066

### 【農地・水・環境保全向上対策関連ホームページ】

- ・農林水産省HP 農地・水・環境保全向上対策の総合Web  
[http://www.maff.go.jp/nouti\\_mizu/index.html](http://www.maff.go.jp/nouti_mizu/index.html)
- ・富山県農村環境課  
[http://www.pref.toyama.jp/cms\\_sec/1605/index.html](http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1605/index.html)